



〒010-0521

男鹿市船川港南平沢字上大畑台30

男鹿市立男鹿南中学校

TEL/FAX 0185-23-3241/24-4947

https://edu.city.oga.akita.jp/ogaminami-jh/

校報通算 第310号

## NS-netゴールアクション大成功！

地域の方々と一緒に男鹿の魅力や市民の幸せについて考え、発信しました

校長 笹 渕 美穂

本校の総合的な学習の時間（通称NS-net）では、「男鹿に生きる」をテーマとし、地域の伝統行事や産業、人々の暮らしの中から各学年ごとの探究テーマを見つけ、地域の方々のご協力を得ながら学びました。

これまでの広報こだまで、学びの経過についてお知らせしてきましたが、2月には、今年1年間の学びの成果を発信・交流するゴールアクションを次のように行いました。学んできた成果をお越しいただいたたくさんの方々にお届けすることで得られた達成感と充実感は、生徒の自信と更なる挑戦につながりました。

お力添えいただきましたすべての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。今後もよろしくお願いいたします。

### 2/7（土） 1年 ぐろおがるナマハゲ講座 @テノハ男鹿

ナマハゲ実演チーム、ケデ編みチーム、手甲づくりチームの3つに分かれて、それぞれ実演や体験ワークショップを開催しました。また、同様のイベントを2月24日には真山なまはげ伝承館でも行いました。

ナマハゲ実演チームは、ナマハゲ行事を皆さんに知っていただくために、ナマハゲ行事に関するクイズやナマハゲ問答を行いました。練習を重ねたナマハゲの迫力や先立ちや家人などの役の秋田弁に、会場は拍手喝采でした。他県から来た観光客の方々にも喜んでいただきました。1年生はこのイベントを通して、ナマハゲ行事を受け継いでいく思いを強めました。また、ナマハゲ講座の内容を協議する中で、相手意識をもって取り組む力が育ったと感じています。



### 2/7（土） 2年 冬はホットに！アツアツ鍋集会 @男鹿駅前広場

男鹿市商工会青年部さんとのコラボで、地場産食材を使った鍋のメニュー開発を行い、イベントでは接客をしたり、作成したチラシを手に宣伝を行ったりしました。開発した鍋のよさが伝わるチラシは、コラボしたお店の方々からも大変好評でした。

今回お店からのお題として提示されたギバサやマガキは、初めて食べる生徒もおり、地場産食材を知るよい機会となりました。商品開発にける熱い思いに触れることができたことも大きな収穫です。

積極的に宣伝したり、アンケートを呼びかけたりする2年生の姿に大きな成長を感じた一日でした。




### 2/11（水） 3年 ぐろおがるフェスティバル @男鹿南中

3年生は、市民の幸せのために自分たちができることとして、「人のつながり」を生むイベントを自分たちの手で開催したいとの思いで「ぐろおがるフェスティバル」を企画し、開催しました。「地域と繋がる南中の輪」では、公民館の方々のお世話になり交流を楽しんできましたが、今回は自分たちの手で作り上げたイベントです。たくさんの方に事前にアイデアや助言を頂き、当日を迎えました。大人も子どもも楽しめるイベントとなり、大成功を収めました。卒業後も地域を大切に作る心を持ち続けてほしいと願っています。



## 3月の行事予定

- 3日(火) スクールカウンセリング
- 4日(水) 公立一次募集学力検査等実施日  
1、2年実力テスト
- 5日(木) 卒業式予行
- 6日(金) 卒業証書授与式
- 10日(火) 公立一次募集追検査実施日  
PTA会計監査(15:00)  
PTA常任委員会(17:30)
- 13日(金) 公立一次募集合格発表日
- 19日(木) 修了式  
公立二次募集面接等実施日
- 20日(金) 春分の日
- 22日(日) 春季休業 ※4月6日まで
- 24日(火) 公立二次募集合格発表日
- 27日(金) 離任式 

## 贅沢な一杯。和牛なまはげ、とろける幸せ。

男鹿市では、地産地消の推進と郷土愛の醸成を目的に、市内小中学校で「市統一献立」の取組を行っています。

去る2月6日、期待に胸を膨らませる生徒たちの前に登場したのは、豪華な「なまはげ牛丼」でした。地元の高級ブランド牛「和牛なまはげ」を贅沢に使用した牛丼は、口の中であつろけるような柔らかさ。さらに、秋田の誇る「サキホコレ」の炊きたてご飯、磯の香り豊かな「ぎばさ」の味噌汁、そしてデザートには男鹿名物の「ババヘラアイス」と、まさに男鹿の魅力を凝縮したようなメニューが並びました。生徒も教師も、地元が誇る一級品の味に自然と笑みがこぼれ、一粒一粒を噛みしめるように味わいました。

この貴重な機会を支えてくださった、ふるさと納税寄付者の皆様のご厚意に、心より感謝申し上げます。

## 地域と学校、つないだ手と手の1年間

先日、今年度を締めくくる「学校運営協議会+」が開催されました。この一年間の歩みを振り返り、委員の皆様からは、本校の重点施策である「授業改善」「NS-net」「地域交流」のすべてにおいて、温かくも高い評価をいただくことができました。

特に印象深いのは、地域交流の深化です。この協議会の場で生徒たちが直接大人たちと意見を交わし、そこで生まれたアイデアが実際の活動へと繋がりました。その結果、生徒が地域の方に顔を覚えてもらったり、自然な挨拶や会話が生まれたり、学校の壁を越えた「心の交流」が着実に広がっています。

「学校を応援してくれる大人がいる」という実感は、生徒たちにとって何よりの自信となります。今後も学校運営協議会+の皆様をはじめ、地域の皆様と共に手を取り合い、生徒一人ひとりの豊かな成長を支えていきたいと考えております。

一年間、本当にありがとうございました。



## 地域の伝統を描く、個性豊かな「里のナマハゲたち」

1年生が美術の授業で制作した「里のナマハゲたち」が、道の駅オガレにて展示されました。

生徒たちは地域の伝統行事を見つめ直し、一人ひとりが感じ取る「ナマハゲ」の姿を、筆や色使いに込めて表現しました。会場には力強いものから親しみやすいものまで、中学生らしい感性が光る作品が並び、訪れる方々の目を楽しませていました。わずか1週間の展示でしたが、地域の皆様からの温かな励ましは、生徒たちの大きな自信に繋がりました。ご鑑賞いただいた皆様、誠にありがとうございました。



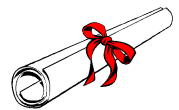
## 第34回卒業証書授与式

<日時> 令和8年3月6日(金)  
午前10時

<式場> 本校体育館

今年度の卒業生31名は、地域とのつながりを大切にしながら、男鹿の未来を担う一員として逞しく成長しました。

3年間の思い出と誇りを胸に、それぞれの夢に向かって歩み出す彼らの門出を、ぜひ温かく見守ってください。



学校報は、右のQRコードからも見るができます。学校HPでは随時、学校の情報を発信しております。どうぞご覧ください。

